

# 決勝

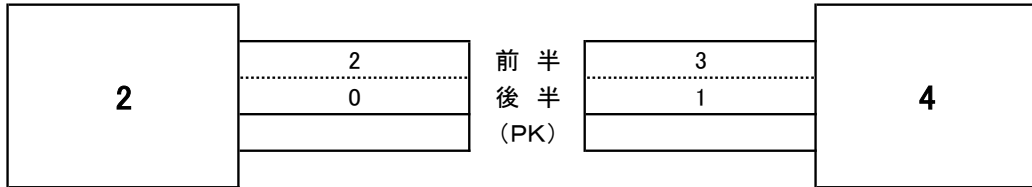
日時 2014年12月7日(日)  
試合会場 神田外語大学  
気象状況 天候: 晴れ ピッチ状況: 人工芝  
キックオフ 14時30分

対戦チーム 

若松エルフSC (千葉市)
---------------

志津FC (佐倉市)
------------

## 試合結果



## 戦 評

天候に恵まれていが肌寒い中、志津FCのキックオフで決勝が始まった。  
開始早々1分、若松1番花島君のオープニングシュートは、キーパー正面。  
2分、志津が若松DFラインの裏に蹴り込んだボールをキーパーが果敢にペナルティエリアを飛び出しクリアするが、拾ったボールを志津19番伊藤君が冷静に無人のゴールにロングシュート。これが決まり志津が先制。(0-1)  
追いつきたい若松、右サイドの11番渡辺君を中心にバイタル付近まで侵入するも志津の守りを崩せない。志津は、19番伊藤君・13番田島君を中心に中盤を支配。  
6分、志津のコーナーキックをはじめ、若松のカウンターから11番渡辺君がドリブルで持ち込みシュート。同点となる。(1-1)  
同点となり、両チームとも追加点が欲しい中、中盤を支配する志津が左サイド11番藤田君にボールを集め起点となりチャンスを出した。13分、7番武井君がDFとキーパーの間にパス、走り込んだ11番藤田君がキーパーと1対1、動きを観て冷静にループシュート。再び志津が引き離す。(1-2)  
前半のうちに同点に追いつきたい若松、前線からプレスをかけ高い位置でボールを奪いにいき15分、バイタルエリアに侵入し相手との混戦から抜け出し14番根本君がスルーパス、反応した8番麻生君がキーパーと1対1となり冷静にシュートしゴール。同点となる。(2-2)  
同点で折り返すかと思った20分、志津が若松ゴールに攻め込みペナルティエリア付近で落としたボールを14番加賀谷君がロングシュート。キーパーの頭上を越えゴールとなり前半終了。(2-3)  
後半に入り、同点にしたい若松と追加点を奪い引き離したい志津の一進一退の攻防が続き、互いにチャンスはあったが、両チーム決定的な場面までには至らず、時間が経過。アディショナルタイム2分となり最後のチャンスは志津。19番伊藤君による決定的な追加点が決まり試合終了。(2-4)志津が優勝の栄冠を勝ち取った。

フルピッチのサイズに、少々戸惑っている様にも見えたが個の技術が安定していたので、次のカテゴリーに向けて両チームの選手に、期待の持てる試合だった。  
テクニック・スピード・パワー等、更なる成長を願ひ千葉県のサッカーを盛り上げ、日の丸を付ける選手がでる事を期待します。